



試験環境ツール利用手順書

- カード情報更新(洗替)

第1.0.0版 2016年 11月 09日
株式会社ペイジェント

改訂履歴

版数	日付	変更箇所	変更内容
1.0.0	2016年11月9日		新規作成

はじめに

本書について

本書は、株式会社ペイジェント(以下、「ペイジェント」といいます。)が提供する試験環境ツールにおけるカード情報更新（洗替）の試験実施仕様について説明いたします。

目次

1.1.カード情報更新（洗替）試験実施の流れ	1
1.1.カード情報を登録する	2
1.2.洗替処理を要求する	4
1.3.処理結果を確認する	5

1.カード情報更新（洗替）試験実施の流れ

カード情報更新（洗替）試験実施の流れを示します。

加盟店様

①カード情報を登録する

洗替対象とするクレジットカード情報を登録します。
※登録するカード番号によって洗替結果が変わります。



加盟店様

②洗替処理を要求する

洗替処理の実施を要求してください。



加盟店様

③処理結果を確認する

洗替処理の結果を確認してください。

1.1.カード情報を登録する

カード情報更新（洗替）の対象とするカード情報を登録して下さい。
登録するカード番号によって、カード情報更新（洗替）の処理結果が異なります。

ペイジェントでは試験環境に登録されたカード番号の「末尾から5桁目」の値をもとに、
カード情報更新（洗替）処理の結果を制御します。

▼VISA、MASTER、JCB

16桁のカード番号の末尾5桁目で処理結果を制御します。

NNNN-NNNN-NNN**X**-NNNN

▼AMEX

15桁のカード番号の末尾5桁目で処理結果を制御します。

NNNN-NNNNN-**X**NNNN

▼DINERS

14桁のカード番号の末尾5桁目で処理結果を制御します。

NNNN-NNNNN**X**-NNNN

[カード番号末尾5桁目の値とカード情報更新（洗替処理）結果]

末尾5桁目	カード情報更新（洗替）結果項目		
	有効性判定結果	カード番号更新サイン	有効期限更新サイン
0	0：有効性OK	0：更新無し	0：更新無し
1	0：有効性OK	0：更新無し	1：更新有り
2	0：有効性OK	1：更新有り	1：更新有り
3	1：有効性NG	-	-
4	2：カード会社照合エラー	-	-
その他	0：有効性OK	0：更新無し	0：更新無し

[カード番号設定例]

カード番号	有効性判定結果	カード番号 更新サイン	有効期限 更新サイン
4566-0000-0000-0000	0：有効性OK	0：更新無し	0：更新無し
4566-0000-0001-0000	0：有効性OK	0：更新無し	1：更新有り
5214-5000-0000-0000	0：有効性OK	0：更新無し	0：更新無し
5214-5000-0001-0000	0：有効性OK	0：更新無し	1：更新有り
3660-000002-0000	0：有効性OK	1：更新有り	1：更新有り
4566-0000-0002-0000	0：有効性OK	1：更新有り	1：更新有り
5214-5000-0003-0000	1：有効性NG	-	-
4566-0000-0004-0000	2：カード会社照合エラー	-	-
4542-0500-0000-0000	4：カード会社契約無し	-	-
3000-000000-0000	5:有効性チェック非対応カード 会社	-	-

※「4：カード会社契約無し」「5:有効性チェック非対応カード会社」の結果については、試験環境における契約カード情報を変更されている加盟店様の場合、必ずしもこの結果を返却することができない可能性があります。

※「3：請求停止カード」につきましては試験環境ツール内の「請求停止カード登録」ボタンを押下して表示された画面より登録を行ってください。

カード情報更新（洗替）処理によりカード番号、有効期限の更新サインが「更新あり」が設定された場合、下記の通りにカード番号、有効期限を更新します。

▼カード番号

- 更新前のカード番号の下2桁が00の場合
 - ・カード番号の下2桁を99に更新します。
 - 例)49000000000020000 → 49000000000020099
- 更新前のカード番号の下2桁が00以外の場合
 - ・カード番号の下2桁を00に更新します。
 - 例)50000000000021111 → 50000000000021100

▼有効期限

- ・更新前の有効期限の1年後の同月を更新後の有効期限に設定します。
- 例)1203(YYMM) → 1303(YYMM)

1.2.洗替処理を要求する

洗替処理を要求します。

カード情報更新（洗替_マニュアル）とカード情報更新（洗替_オート）では実施方法が異なります。

カード情報更新（洗替_マニュアル）をご利用の場合

ファイル処理機能を利用して、洗替処理の実施を要求してください。

カード情報更新（洗替_オート）をご利用の場合

試験環境ツール画面より「洗替処理実行」ボタンを押下して、洗替処理の実施を要求してください。

※本番環境では毎月1日にペイジェントが洗替処理を実施しますが、試験環境においては加盟店様により任意のタイミングで実施していただきます。

試験環境ツール

全決済手段共通項目

マーチャントID	
マーチャント接続ID	
マーチャント接続パスワード	
決済ID	

検索

ペイジェントよりお知らせするマーチャントID、マーチャント接続ID、マーチャント接続パスワードを入力し

■下記ボタンから、以下のステータスの仮想口座決済を生成できます。

決済ステータス:消込済
入金処理詳細:消込対象請求なし

※仮想口座ご利用中の加盟店様のみご使用いただけます。

仮想口座データを生成する

■下記ボタンから、お預かりカード情報のステータスを「請求停止」に変更できます。

※継続課金売上サービス、またはカード有効性チェックサービスをご利用中の加盟店様のみご使用いただけます。

請求停止カード登録

■下記ボタンから、コンビニ決済(払込票)情報を生成できます。

※コンビニ決済(払込票)ご利用中の加盟店様のみご使用いただけます。

コンビニ決済(払込票)生成

■下記ボタンを押下すると、クレジットカード情報の洗替処理が実行されます。

※マーチャントID、マーチャント接続ID、マーチャント接続PWの入力が必要です。
※本機能は「カード情報更新機能(洗替_オート)」をお申込の加盟店様のみご利用頂けます。

洗替処理実行

「洗替処理実行」ボタンを押します。

1.3.処理結果を確認する

洗替処理が完了しますと、加盟店様担当者宛(※)に処理完了メールを送信します。

※ペイジェントに申請した担当者1～3までのメールアドレスです。このメールアドレスはペイジェントオンラインで変更できます。

処理結果確認方法の詳細は、『導入補足資料（カード情報更新（洗替））』をご参照ください。



カード情報更新（洗替）処理の時間

試験環境においては、洗替処理実施の要求を受け付けてから数十分～1時間程度で処理が完了します。試験環境の利用状況によっては、遅延する可能性があることをご了承ください。